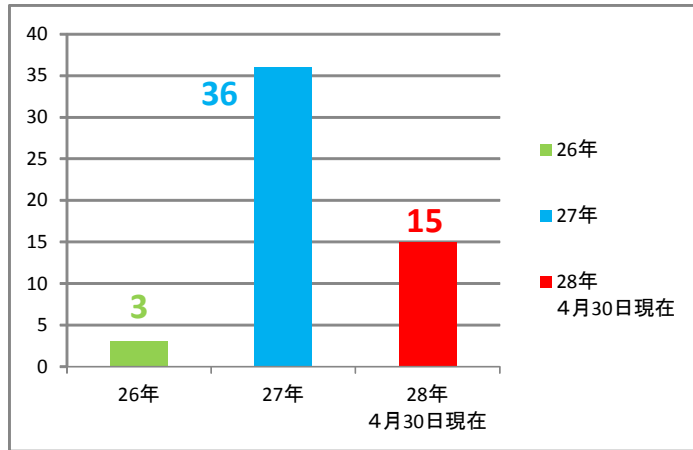


平成27年から平成28年4月30日までの間に発生した還付金等詐欺について分析しました。犯人は、番号非通知で高齢者方の固定電話や携帯電話に架電した上、高齢者をスーパーなどに併設されている店舗外ATMに誘導し、再度被害者の携帯電話に非通知で電話をかけ、ATMを操作させて現金を振り込ませています。最近は携帯電話の非通知着信拒否設定を解除させる手口も発生していることから注意が必要です。今後の還付金等詐欺対策に御活用ください。

1 認知状況

- ア 平成26年中
3件
- イ 平成27年中
36件(前年比+33件)
- ウ 平成28年4月30日現在
15件(前年同期比+11件)

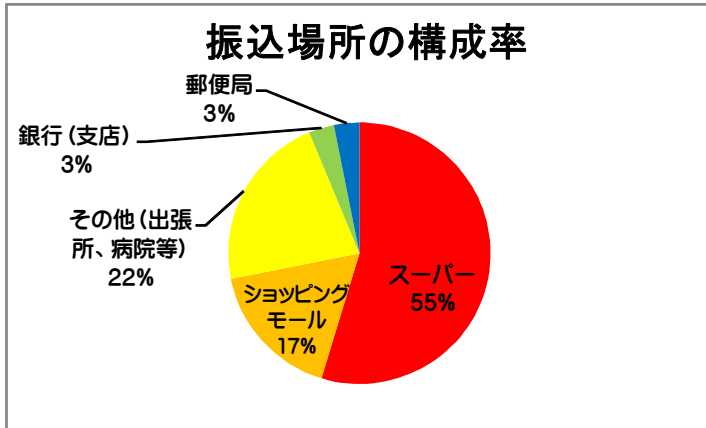


県内では、還付金等詐欺は昨年秋ころから、急増傾向にあります。

2 振込場所(形態別) ※以下平成27年から平成28年4月30日現在の累計

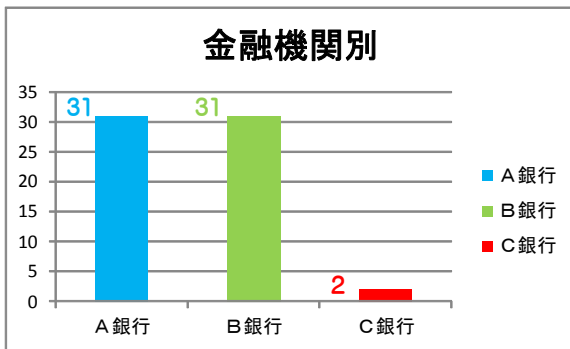
振込場所	店舗外ATM			店舗に設置されたATM	
	スーパー	ショッピングモール	その他(出張所、病院等)	銀行(支店)	郵便局
箇所	35	11	14	2	2

※ 1人の被害者が複数回、異なる場所で振り込んだ場合はそれぞれの場所を計上しています。



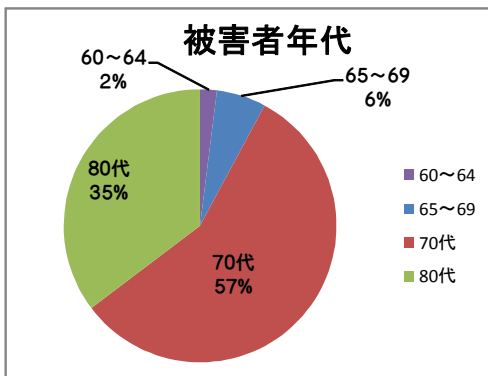
還付金等詐欺で利用されたATMは、64箇所中60箇所(約94%)がスーパー等に併設の店舗外ATMです。

3 振込場所 (金融機関別)



地方銀行の店舗外ATMが利用されています。

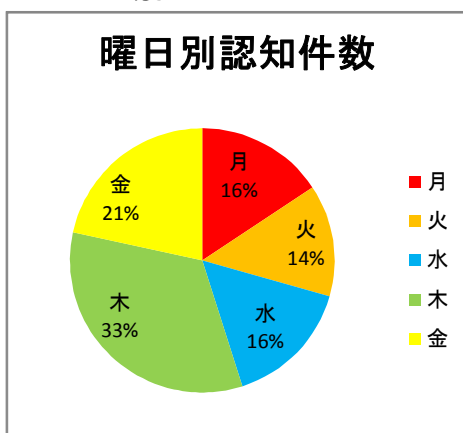
4 年代別



被害者は65歳以上が約98%を占めています。

年代	60~64	65~69	70代	80代
人数	1	3	29	18

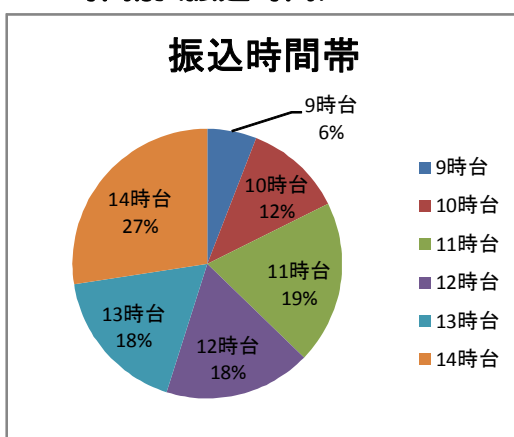
5 曜日別



週末(木、金)にかけて被害が集中する傾向があります。(土日は被害なし)

曜日	月	火	水	木	金
件数	8	7	8	17	11

6 時間別 (振込時間)



○12時から15時までの振込が約63%を占める。

○15時以降の振込はなし。

※ ひとりの被害者で複数回の振込がある場合は最初の振込時間を計上

時間帯	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台
件数	3	6	10	9	9	14